

か てい きょうい く  
家庭教育 **3** っの ポイント

小学校5年生以上の保護者向け



岡山市教育委員会

子どもは、多様な人々と関わったり自然や文化を五感で感じたりすることを通して成長していきます。また、共感してくれる人がいることで自分を大切な存在として認めてもらったと感じます。

## とく か てい はぐく たいせつ 特に家庭で育みたい大切にしたいもの

### コミュニケーション力

- ◆まわりの人とのかかわりをとおして、自分の主張をするだけではなく、相手の思いを理解する力です。
- ◆人とのつながりの基礎となるもので、家族や地域の人、友だちとのふれあいの中で育まれます。

### 自己肯定感

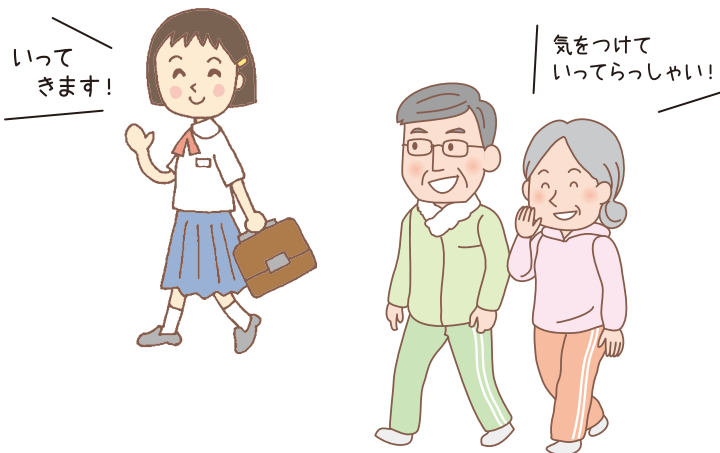
- ◆「自分が大切と思える子」は、「他の人も大切にできる子」に育ちます。
- ◆いいところだけではなくうまくいかなかったことも、保護者や周囲の人に受け入れられていると感じるとき、自己肯定感が育まれます。



はぐく  
この2つを育むために、  
つぎ  
次の3つのことを心がけましょう

## 1. あいさつをしましょう

大きくなると、あいさつをすることが気恥ずかしくなり返事をしないこともあります。「別に」「関係ないし」などそっけない返事に大人としてはついいらだちを覚えるかもしれません。子どもが思わず素直でないことを言っても、落ち着いて子どもの声を聞くことが大切です。あいさつは、あたたかい心を育てる大切な家庭教育です。知らず知らずのうちに対人関係の育みを身につけていくものです。大人からあいさつを続けるようにしましょう。



### たいせつ おも きも 大切に思う気持ちをことばに

- あいさつとともに、寄り添う言葉をかけましょう。
- 「ずっと関心を持って見ているよ」という姿勢を大切にしましょう。

あたたかいことばは、思いやりや愛情などとして、生涯その子の中にいきる感性になっていきます。

## 2. 家庭の中で役割をもたせましょう

お手伝いとして始めた家事も親と同じことができるようになると、子どもにとってとても大きな自信となり将来の自立につながります。年齢に応じて任せることを増やしていきましょう。

子どもは役割を果たすと心地良い気持ちになり、そういう感情の気づきは責任感を芽生えさせます。家庭内だけでなく、地域活動や行事で役割を持って活動することも大切です。

### いつでも子どもを見守りはげまして

- 役割りをあたえたら、必要に応じて助言し気にかけてみましょう。
- 最初はていねいに教え、そのうちに見守るようにし、最後はがんばった様子を見てほめましょう。



子どもが役割を持つことは、自分の力を発揮し、自己肯定感を高める大切な機会になります。

## 3. 家族で地域行事や体験活動に参加しましょう

家族で地域の祭りや運動会などに参加すると、子どもは地域のことがよくわかり地域への親しみがわいて、地域や社会と関わっていきこうという気持ちにつながっていきます。

また、自然や文化に触れるなどのさまざまな体験活動は、子どもに多くの驚きと発見や感動を届けてくれます。子どもにとって体験活動は学びの原動力となる好奇心を育み、大きな成長の機会となります。



### 身近な場所から地域活動を

- 地域の祭りや公民館での活動など、参加しやすい活動から始めましょう。
- 段階的に参加する場や活動を広げていきましょう。

地域での行事や自然の中での活動への参加は、五感を通した体験の機会になります。

# 主な子育て支援機関



## 地域こども相談センター（各福祉事務所内）

子育てや家庭に関する身近な相談窓口

- 子育ての悩み、心配、不安などについて
- 子どもの虐待、不登校などについて

北区中央地域こども相談センター	086 - 803 - 1824
北区北地域こども相談センター	086 - 251 - 6521
中区地域こども相談センター	086 - 901 - 1234
東区地域こども相談センター	086 - 944 - 0131
南区西地域こども相談センター	086 - 281 - 9652
南区南地域こども相談センター	086 - 261 - 7127

## 保健所・保健センター

- 妊産婦健康相談
- 子育ての不安や悩みに関する電話育児相談
- 児童精神科医による情緒・精神発達に関する乳幼児こころの相談
- 離乳食講習会、乳幼児健康診査、おやこクラブに関すること など

健康づくり課	086 - 803 - 1264
北区中央保健センター	086 - 803 - 1265
北区北保健センター	086 - 251 - 6515
北区北保健センター 御津・建部分室	086 - 722 - 1114
中区保健センター	086 - 274 - 5164
東区保健センター	086 - 943 - 3210
南区西保健センター	086 - 281 - 9625
南区南保健センター	086 - 261 - 7051

## こども総合相談所（児童相談所）

☎ 086-803-2525

- 子どもの虐待 ○ 養育の問題 ○ ことばの発達
- その他心身の障害、非行、性格行動、不登校 など

## 児童家庭支援センター どんぐり

（児童養護施設若松園に附置）

☎ 086-237-7373 / 090-9417-7300

- 子どもと家庭の困りごとに関する相談

## 発達障害者支援センター ひか☆りんく

☎ 086-236-0051

- 発達障害児者の生活や就労に関する相談
- 子どもの発達や子育てについての相談 など

## こころの健康センター

☎ 086-803-1274

- こころの悩み・精神症状への対応に関する相談
- 思春期のこころの健康相談 ○ 依存症相談 など

## 教育相談室

☎ 086-207-2170

- 不登校や集団への適応に関する相談
- ことばや発達障害等に関する相談など

## 民生委員・児童委員、愛育委員など

- 保護者と子どもの福祉に関わる様々な相談

## 図書館

- 子どもの読書に関する情報提供・相談
- おはなし会・工作などの行事や調べ学習等の支援

## 公民館

- 文化・自然体験
- 宿題など学習支援の講座など

このパンフレットは、岡山市社会教育委員会議提言「家庭の教育力向上に向けての方策について」を基に作成されています。

### 【お問い合わせ】

岡山市教育委員会事務局生涯学習課  
TEL ☎:086-803-1606

家庭教育支援事業の  
ホームページはこちら

